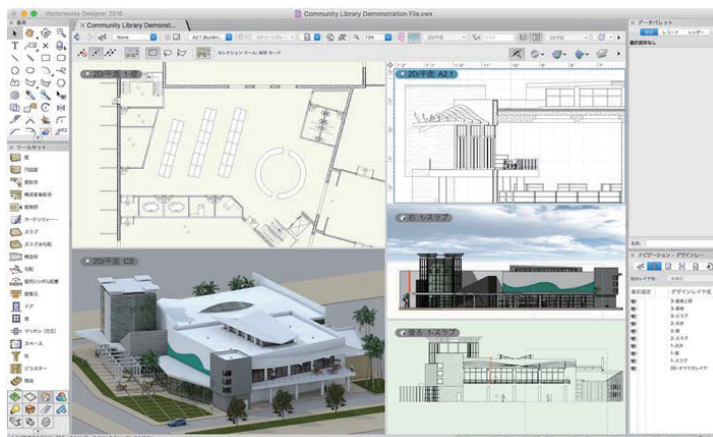


# NEWS RELEASE

エーアンドエー株式会社

## 設計・デザイン業務の生産性向上を支援する最新 CAD・BIM ツール Vectorworks 2018を 提供開始

キャノンマーケティングジャパングループのエーアンドエー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:横田貴史)は、設計環境の強化と機能拡張を実現した CAD・BIM ツールの新バージョン「Vectorworks 2018」を2018年1月12日より提供開始します。



Vectorworks 2018は、2D、3D、データベース、高品質レンダリングなど豊富な機能を搭載した、設計・デザインのためのワンストップアプリケーションです。専門分野別のラインナップにより、BIM・建築・インテリア設計、舞台照明設計、造園設計の設計業務をさらに効率化します。

### ■ 3D 設計環境のさらなる拡充

Vectorworks 2018は、画面を複数に分割するマルチビューを搭載し、さまざまな角度からの同時作業を実現します。また、自由なモデリング機能サブディビジョンサーフェスが進化し、より幅広い形状のデザインを可能にします。さらに、レンダリングエンジンの Renderworks に、360度のパノラマレンダリング取り出しを搭載し、よりインタラクティブなプレゼンテーション環境を提供します。

### ■ BIM・建築設計機能の強化

BIM・建築設計向けパッケージ Vectorworks Architect 2018は、壁オブジェクトの改良により、平面や断面での図面表現の品質向上を実現します。また、断面ビューポートの直接編集、図面枠ツールの刷新、外部データ形式の取り込み改良など、BIM・建築設計におけるモデリング・作図作業をさらに効率化します。

製品名	価格(税別)	発売日
Vectorworks 2018	30万5,000円～	2018年1月12日

● 一般の方のお問い合わせ先 : エーアンドエー株式会社 営業部

03-3518-0131

● エーアンドエー株式会社 Web サイト : <http://www.aanda.co.jp/>

## < Vectorworks 2018の主な特長 >

### 1. 設計環境の強化

- ・画面を分割するマルチビュー機能により、複数視点での同時表示・編集を実現
- ・辺の追加・削除、新しいブリッジモードなど、サブディビジョンサーフェス編集機能の強化
- ・各種リソースの検索、編集が容易になる、リソースマネージャの強化



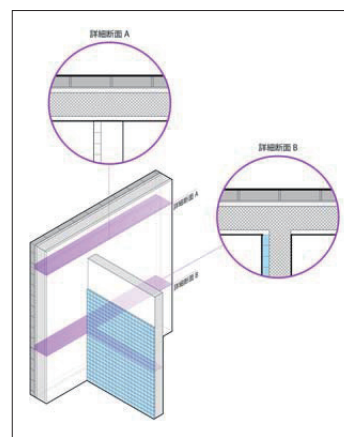
### 2. Renderworks エンジンのアップグレード

- ・インタラクティブ表示が可能な、360度のパノラマレンダリング取り出し
- ・新しく搭載された布シェーダ、ヘアライン設定が改善されたメタルシェーダにより、レンダリング品質が向上
- ・写真に合成しやすい陰影を取り出すことができる、シャドウキャッチャー機能の搭載
- ・高品質な立体感を素早くレンダリングできる、パララックスバンプ設定の搭載



### 3. BIM・建築設計機能の拡張

- ・スタイル割り当てされた壁の構成要素の高さ変更など、壁オブジェクトの改良
- ・平面や断面での構成要素同士の表示改善による、図面表現の高品質化
- ・断面ビューポートの表示状態を維持したままの編集を実現し、より精確な図面作成が可能
- ・図面枠ツールの刷新による、詳細な図面情報の定義、変更ができる機能拡張
- ・Revit データを Vectorworks オブジェクトに変換して、テキストとともに取り込みが可能



### 4. 用途、利用環境ごとに選択可能な充実の製品ラインナップ

- ・基本製品「Vectorworks Fundamentals」をはじめ、BIM・3D 設計を可能にする建築設計向けの「Vectorworks Architect」、造園設計向け「Vectorworks Landmark」、舞台照明設計向け「Vectorworks Spotlight」など専門分野ごとに選べる製品構成を提供。
- ・PC ごとにライセンスを管理する「スタンドアロン版」とサーバ/クライアント型で大規模なライセンス管理、運用を可能にする「ネットワーク版」の2種を用意。

※ Vectorworks は Vectorworks, Inc. の登録商標です。

※ Revit は米国およびその他の国々における、Autodesk, Inc. その子会社、関連会社の登録商標または商標です。